

観光学部 2つのコース制について

観光学部に所属する学生は、「リージョナルリーダー」「グローバルエリート」のいずれかのコースに必ず所属します。2つのコースでは卒業要件が異なります。

<コースの概要>

リージョナルリーダーコース (RL)

- ・未来の地域のまちづくりをリードする人材、世界に誇れるまちづくりを主導する人材、広く観光ビジネスで活躍できる人材を養成します。卒業後は、地域振興やまちおこしなどに貢献することができます。また宿泊、航空、旅行、外食など観光関係の企業での活躍も期待されます。
- ・将来のリージョナルリーダーになるべく、英語力と国際感覚を身に付けつつ、地域の魅力を活かすツーリズムとマネジメントをバランス良く学ぶことが可能です。
- ・留学の前半は、大学附属の語学学校にて20週間の学修を行い、現地の大学での学修に耐えうる英語力を身に付けます。
- ・留学の後半は、大学附属の語学学校で修得した語学力に応じて、原則として現地の大学学士課程 (Bachelor) にて1学期間の学修を行います (英語到達度に応じて Diploma 課程、または引き続き附属の英語学校での学修となる場合があります)。
- ・留学前英語力判定において所定の英語力に達しなかった場合、留学期間中は、原則、語学学校での学修となります。

グローバルエリートコース (GE)

- ・高度な英語力とマネジメントの知識を活かして世界を舞台に活躍できる人を養成します。卒業後は、外資系企業、商社や貿易業、観光産業などでの活躍を目指します。
- ・グローバル化の進んだ企業においてマネジメントとして活躍を期待できる知識とスキルを身に付けることが可能です。そのために、高度な英語力を身に付けることを重視します。
- ・留学プログラムにおける2セメスターの大学授業受講、留学後の英語による専門科目の履修、留学終了後のインターンシップ実施など、英語を実践的に身に付ける機会が用意されています。

<コースの変更>

コース変更のタイミングは、第2セメスター終了時 (留学前英語力判定時)、第6セメスター終了時 (卒業見込み判定時) に設けています。変更手続きの方法については、随時アナウンスがされます。ご不明点については、入学後、観光学部教務担当教員にご相談ください。

<卒業要件（抜粋）>

英語力に関する卒業要件は次の通りです。卒業要件の詳細は、必ず入学後に「履修ガイド」をご確認ください。

入学後に受検した「TOEIC[®] L&R」の公開テストまたは学内実施の IP テストで、リージョナルリーダーコースは 700 点[※]以上、グローバルエリートコースは 800 点[※]以上のスコアを取得していること。

※IELTS[™] Academic Module の公開テストで、リージョナルリーダーコースは Overall 5.5 以上、グローバルエリートコースは Overall 6.5 以上も可とする。

以上